

2025年5月9日

各位

水島臨海鉄道株式会社

列車走行中に乗務員扉が開扉した事象について

2025年5月9日午前7時52分頃、水島臨海鉄道水島本線の三菱自工前駅におきまして車掌がホームに降車した際、使用した乗務員用の扉を閉めずに発車させるという事象が発生しました。

この件につきまして、ご乗車中のお客さまの転落等の事故やお怪我等はございませんでしたが、お客さまにご不安とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後このような事象を起こさないよう全社を挙げて安全指導に取り組んでまいります。

記

1. 発生日時

2025年5月9日（金） 午前7時52分頃

2. 発生場所

水島臨海鉄道水島本線 三菱自工前駅

3. 関係列車

①三菱自工前駅（午前7時52分）発 倉敷市駅行 2両編成

②倉敷市駅（午前8時23分）発 水島駅行 2両編成（①の列車が倉敷市駅にて折り返し）

4. 概況

午前8時23分頃、倉敷市駅（午前8時23分）発の列車（上記②の列車）が倉敷市駅発車直後、車掌が後部車両前寄りの乗務員扉（運転士や車掌が駅ホーム等へ乗降する際に使用する扉）が開扉していることを発見し、処置を行いました。

車内用カメラ等を確認したところ、倉敷市駅でこの車両が折り返す前に使用された三菱自工前駅（午前7時52分）発倉敷市駅行きの①の列車において、この扉が走行中の揺れ等で開閉している様子が確認されました。

5. 原因

上記①の列車が三菱自工前駅を発車する際、車掌が乗務員扉を閉めることを失念したためです。

6. 対策

当該の車掌を含む全運転士と車掌に対し、乗務員扉を開閉した際の正しい取扱について再度教育を行い、個別に作業実態の確認を行います。また、当面の間、車掌が乗務する列車で乗務員扉付近にお客さまが出入り可能な車両（MRT形式）については車掌の乗務員扉の使用を禁止し、乗務員扉を施錠します。

7. その他

本件につきましては監督官庁である国土交通省中国運輸局へ報告しております。

以上